

入試に出た漢字小テスト 1

傍線部のカタカナを漢字に直し(送り仮名がある場合は書く)、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

①ガツキを演奏する。	
②ヤクソクを守る。	
③案外カンタンにできた。	
④大事な部分をキョウチョウする。	
⑤セイケツな身だしなみ。	
⑥顔の輪郭を描く。	
⑦ゲームを我慢する。	
⑧繊細な感性をもつ人。	
⑨一緒に出掛ける。	
⑩文章を解釈する。	

入試に出た漢字小テスト 2

傍線部のカタカナを漢字に直し(送り仮名がある場合は書く)、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

①郵便物をトドケル。	
②友人が来るのをマツ。	
③いつもとコトナル時間割。	
④実家では商売をイトナム。	
⑤アタリの気配を感じ取る。	
⑥寒さがやっと緩む。	
⑦猫が家に戻ってきた。	
⑧慌てて出発する。	
⑨みんなに注意を促す。	
⑩自分の健康を顧みる。	

入試に出た漢字小テスト 1

傍線部のカタカナを漢字に直し(送り仮名がある場合は書く)、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

① <u>ガツキ</u> を演奏する。	楽器
② <u>ヤクソク</u> を守る。	約束
③ 案外 <u>カンタン</u> にできた。	簡単
④ 大事な部分を <u>キョウチヨウ</u> する。	強調
⑤ <u>セイケツ</u> な身だしなみ。	清潔
⑥ 顔の輪郭を描く。	りんかく
⑦ ゲームを我慢する。	がまん
⑧ 繊細な感性をもつ人。	せんさい
⑨ <u>一緒</u> に出掛ける。	いっしょ
⑩ 文章を解釈する。	かいしゃく

入試に出た漢字小テスト 2

傍線部のカタカナを漢字に直し(送り仮名がある場合は書く)、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

① 郵便物を <u>トドケル</u> 。	届ける
② 友人が来るのを <u>マツ</u> 。	待つ
③ <u>いつも</u> と <u>コトナル</u> 時間割。	異なる
④ 実家では商売を <u>イトナム</u> 。	営む
⑤ <u>アタリ</u> の気配を感じ取る。	辺り
⑥ 寒さがやっと <u>緩む</u> 。	ゆる
⑦ 猫が家に戻ってきた。	もと
⑧ <u>慌</u> てて出発する。	あわ
⑨ <u>みんな</u> に注意を促す。	うなが
⑩ 自分の健康を <u>顧みる</u> 。	かえり

入試に出た漢字小テスト 3

傍線部のカタカナを漢字に直し(送り仮名がある場合は書く)、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

① 日本のデントウ工芸品を買う。	
② 貴重なソンザイの動物。	
③ 話し合いのキカイを増やす。	
④ 私のセンモン分野は古典です。	
⑤ 豊富なシゲンに恵まれる。	
⑥ 丁寧な返信があった。	
⑦ 余裕をもって家をでる。	
⑧ 部屋の片隅に荷物を置く。	
⑨ 西洋の影響を受ける。	
⑩ 思わず歓声をあげた。	

入試に出た漢字小テスト 4

傍線部のカタカナを漢字に直し(送り仮名がある場合は書く)、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

① ウタガイをかけられた。	
② ハゲシイ戦闘が続く。	
③ 一から生活をキズク。	
④ クラスには便利な街。	
⑤ キビシイ状況を乗り越える。	
⑥ 星を見ようと空を仰いだ。	
⑦ 自らの失敗を償う。	
⑧ 遠くの異動先に赴く。	
⑨ 勉強を滞りなく行う。	
⑩ 空調設備を施す。	

入試に出た漢字小テスト 3

傍線部のカタカナを漢字に直し(送り仮名がある場合は書く)、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

①日本のデントウ工芸品を買う。	伝統
②貴重なソンザイの動物。	存在
③話し合いのキカイを増やす。	機会
④私のセンモン分野は古典です。	専門
⑤豊富なシゲンに恵まれる。	資源
⑥丁寧な返信があった。	ていねい
⑦余裕をもって家をでる。	よゆう
⑧部屋の片隅に荷物を置く。	かたすみ
⑨西洋の影響を受ける。	えいきょう
⑩思わず歓声をあげた。	かんせい

入試に出た漢字小テスト 4

傍線部のカタカナを漢字に直し(送り仮名がある場合は書く)、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

①ウタガイをかけられた。	疑い
②ハゲシイ戦闘が続く。	激しい
③一から生活をキズク。	築く
④クラスには便利な街。	暮らす
⑤キビシイ状況を乗り越える。	厳しい
⑥星を見ようと空を仰いだ。	あお
⑦自らの失敗を償う。	つぐな
⑧遠くの異動先に赴く。	おもむ
⑨勉強を滞りなく行う。	とどこお
⑩空調設備を施す。	ほどこ

入試に出た漢字小テスト 5

傍線部のカタカナを漢字に直し(送り仮名がある場合は書く)、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

① ピアノのエンソウ会に出た。	
② ジュンビをしっかりと整える。	
③ キンム時間が過ぎ帰宅する。	
④ 自分の考えにハンエイさせる。	
⑤ センレンされた身のこなし。	
⑥ 夕飯の支度をする。	
⑦ 一生懸命に努力する。	
⑧ 英語を日本語に翻訳する。	
⑨ 図書館で資料を閲覧する。	
⑩ 突然の出来事に困惑する。	

入試に出た漢字小テスト 6

傍線部のカタカナを漢字に直し(送り仮名がある場合は書く)、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

① ケワシイ山道を進む。	
② ありアマル財産を受け継ぐ。	
③ セーターをアムのに苦勞する。	
④ 相手の素晴らしさをミトメル。	
⑤ 太陽の光を全身にアビル。	
⑥ 昔の人の戒めを守る。	
⑦ 大変な苦勞を強いる。	
⑧ 山の中は空気が澄んでいた。	
⑨ あまりの寒さに身が凍える。	
⑩ 怒りの感情はなるべく抑える。	

入試に出た漢字小テスト 5

傍線部のカタカナを漢字に直し(送り仮名がある場合は書く)、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

① ピアノのエンソウ会に出た。	演奏
② ジュンビをしっかりと整える。	準備
③ キンム時間が過ぎ帰宅する。	勤務
④ 自分の考えにハンエイさせる。	反映
⑤ センレンされた身のこなし。	洗練
⑥ 夕飯の支度を <u>する</u> 。	したく
⑦ 一生懸命に努力する。	けんめい
⑧ 英語を日本語に翻訳する。	ほんやく
⑨ 図書館で資料を閲覧する。	えつらん
⑩ 突然の出来事に困惑する。	こんわく

入試に出た漢字小テスト 6

傍線部のカタカナを漢字に直し(送り仮名がある場合は書く)、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

① ケワシイ山道を進む。	険しい
② ありアマル財産を受け継ぐ。	余る
③ セーターをアムのに苦勞する。	編む
④ 相手の素晴らしさをミトメル。	認める
⑤ 太陽の光を全身にアビル。	浴びる
⑥ 昔の人の戒めを守る。	いまし
⑦ 大変な苦勞を強いる。	し
⑧ 山の中は空気が澄んでいた。	す
⑨ あまりの寒さに身が凍える。	こごる
⑩ 怒りの感情はなるべく抑える。	おさ

臨時休業中の課題冊子「語彙」に関するプリントの復習

一年（ ）組（ ）番 氏名（ ）

例文のぼう線部の言葉を使って短文を作ろう。文中での使い方によって、ぼう線部の言葉の形を変えてもかまいません。(例) 鎚を削る ↓ 鎚を削った

<p>【例文】 今回の作文には彼女の性格が如美に表れている。</p> <p>【短文作り】</p>	<p>【意味】 事実のとおり。ありのまま。</p>
<p>【例文】 漫画では好敵手がいてこそ主人公の成長がある。</p> <p>【短文作り】</p>	<p>【意味】 実力が同じくらいで試合や勝負をするのによさわしい相手。</p>
<p>【例文】 言葉の定義をはっきりさせてから議論すべきだ。</p> <p>【短文作り】</p>	<p>【意味】 ことばの意味内容とそれが指し示す範囲を、あいまいさが残らないようにはっきり決めること。</p>
<p>【例文】 これまでの功績が認められて、一足跳びに昇進した。</p> <p>【短文作り】</p>	<p>【意味】 普通の順序を飛び越していっぺんに。</p>
<p>【例文】 この映画がアカデミー賞をとると予想されているのは周知の事実だ。</p> <p>【短文作り】</p>	<p>【意味】 広く知れわたっている。知らせること。</p>

臨時休業中の課題冊子「語彙」に関するプリントの復習

一年（ ）組（ ）番 氏名（ ）

例文のぼう線部の言葉を使って短文を作ろう。文中での使い方によって、ぼう線部の言葉の形を変えてもかまいません。(例) 鎚を削る ↓ 鎚を削った

<p>【例文】このドラマはフィクションだが、現実にあつたかのような内容だ。</p>	<p>【意味】現実に起こった出来事ではなく、想像によって作ること。</p>
<p>【短文作り】</p>	
<p>【例文】差し出がましいかもしれませんが、お手伝いすることはありませんか。</p>	<p>【意味】でしゃばっていて、余計なことだ。</p>
<p>【短文作り】</p>	
<p>【例文】この建物の脆弱な部分を早く補強しないと危ない。</p>	<p>【意味】こわれやすく、全くたよりない。</p>
<p>【短文作り】</p>	
<p>【例文】このような対策を実施すると、リーダーの風上にも置けない人物だ。</p>	<p>【意味】とても仲間としてあつかえないほど、性質ややることが卑劣なこと。</p>
<p>【短文作り】</p>	
<p>【例文】毎年広島では、恒久の平和を祈って慰霊がなされる。</p>	<p>【意味】いつまでもそのまま、少しも変化しないこと。</p>
<p>【短文作り】</p>	

臨時休業中の課題冊子「語彙」に関するプリントの復習

一年 () 組 () 番 氏名 ()

例文のぼう線部の言葉を使って短文を作ろう。文中での使い方によって、ぼう線部の言葉の形を変えてもかまいません。(例) 鎚を削る ↓ 鎚を削った

<p>【例文】 鎚<small>しん</small>を削<small>けず</small>る二人のライバル同士の試合は見逃<small>みぬ</small>せない。</p> <p>【短文作り】</p>	<p>【意味】 はげしくあらそうこと。</p>
<p>【例文】 彼はこまめに手紙を書くなど、大変<small>りちぎ</small>律儀<small>りちぎ</small>な性格<small>りちぎ</small>をしている。</p> <p>【短文作り】</p>	<p>【意味】 まじめで義理がたい。</p>
<p>【例文】 これまでのところあの人の方が、役者<small>やくしや</small>が一枚<small>まい</small>上<small>う</small>のようである。</p> <p>【短文作り】</p>	<p>【意味】 世の中での経験も多く、人とのかけひきなどもいちだんと優れていること。</p>
<p>【例文】 状況<small>じやうきやう</small>から、あの人<small>あの人</small>の心理<small>しんり</small>状態<small>じやうたい</small>を推察<small>すいさつ</small>できるのではないか。</p> <p>【短文作り】</p>	<p>【意味】 相手の気持ちや事情などを「こうであろう」と考えること。</p>
<p>【例文】 時には俗<small>ぞく</small>っぽいところも生きていく上では必要<small>ひつやう</small>かもしれない。</p> <p>【短文作り】</p>	<p>【意味】 ありきたりで、あまり品がないこと。</p>